第2回日本アフリカ科学技術大臣会合　議長総括

国立京都国際会館、2010 年 10 月3日（日）

（仮訳）

1. 日本及びアフリカ諸国の科学技術政策担当大臣は、AU 委員会、NEPAD エージェンシー、世界銀行、アフリカ開発銀行の代表とともに、2010 年 10 月3日東京において一堂に会した。大臣等は日アフリカ間の科学・技術・イノベーション分野での協力に関する様々な課題について意見交換を行った。

2. 本会合は、2008 年の第1回日本アフリカ科学技術大臣会合以降に実施された、日アフリカ双方による科学技術協力拡大の取組を歓迎し、更なる協力関係強化を希求した。

3. 日本とアフリカは、日アフリカ間の科学・技術・イノベーション（STI）協力を促進するためのイニシアチブを共同で提案した。本イニシアチブは、イノベーションの創出や地域レベル・地球規模の課題解決に貢献しうる継続的な研究協力を推進するための、研究・イノベーション・ネットワークの構築を目的としたものである。

4. AMCOST ビューローの高級事務レベル会合関係者及び日本政府の内閣府関係者は、9月 23、24 日にかけてエジプトのカイロにて会合を持ち、科学・技術・イノベーションに関する日・アフリカイニシアチブについて検討を行った。

5. 本会合はこのイニシアチブを歓迎し、以下の点について基本合意した。
   - 日本とアフリカは 2011 年5月までに科学・技術・イノベーションに関する協力の戦略的枠組みを作り上げる。
   - アフリカの各地域（東・西・南・北・中央部）の研究機関より、日アフリカ間の研究・イノベーション・ネットワークのハブとなる「STI 協力の地域センター」を特定し、活用する。
   - 協力のテーマとなる分野は、例えば日本の国家戦略に沿ったグリーン・イノベーションやライフ・イノベーションに関するものや、アフリカ科学技術総合行動計画（「Africa's Science and Technology Consolidated Plan of Action (CPA)」）に合致したもの、といった相互利益に基づく分野を共同で特定する。
   - また、対話を促進し、本イニシアチブを実行するために
     - 日本アフリカ科学技術大臣会合の隔年開催を通して政策対話を継続し、
     - AMCOST ビューローの政府高官及び日本政府内閣府代表者から成る高級事務レベル会合を設置し、
     - アフリカ連合委員会人的資源・科学・技術部、NEPAD エージェンシー、内

閣府（日本政府）、駐日アフリカ大使館科学技術担当代表者で構成される共同タスクフォース（Joint Task Force）を設置し、

- アフリカ連合委員会人的資源・科学・技術部に本協力を実行するに十分な人的リソースが確保されるようにする。

6. 本会合は高級事務レベル会合に、研究、開発及びイノベーションの促進を通じた日アフリカ間の科学コミュニティ間の人的ネットワーク強化に貢献する地域センター構築に向け、本イニシアチブの Terms of Reference (TOR)を作成することを要請した。

7. 本会合は、世界銀行とアフリカ開発銀行が本イニシアチブへの参加と支援の意向を表明したことを歓迎した。さらに、本会合は、本イニシアチブの実現にあたり、他の国際機関の積極的な参加も重要との意見を共有した。

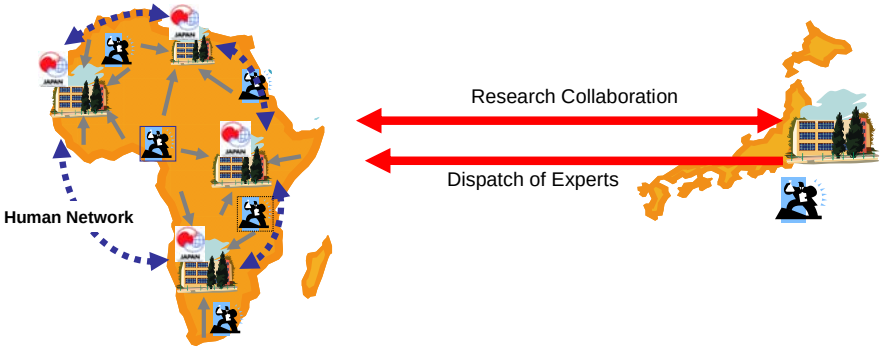
8. また、協力実施期間中、アフリカ連合委員会人的資源・科学・技術部に日本から技術者を送ることを検討することに留意した。

9. 本会合は次回の会合が 2012 年にアフリカで開催されることを確認した。

以上

日アフリカ間の科学・技術・イノベーション協力を促進するための新たなイニシアチブ

- イノベーション及び持続的開発につながる共同の継続的研究協力のため、日アフリカ間のネットワークを構築。
- アフリカの各地域（東・西・南・北・中央部）の研究機関より、日アフリカ間の研究・イノベーション・ネットワークのハブとなる「STI協力の地域センター」を特定し、活用する。
- 協力のテーマとなる分野は、例えば日本の国家戦略に沿ったグリーン・イノベーションやライフ・イノベーションに関するものや、アフリカ科学技術総合行動計画（「Africa's Science and Technology Consolidated Plan of Action (CPA)」）に合致したもの、といった相互利益に基づく分野を共同で特定する。.
- 研究、開発及びイノベーションの促進を通じた日アフリカ間の科学コミュニティの人的ネットワーク強化



イニシアチブ推進に向けた検討体制

日本アフリカ科学技術大臣会合

高級事務レベル会合
(AMCOSTビューローの政府高官＋内閣府幹部)

国際機関
（世界銀行、アフリカ開発銀行等）

共同タスクフォース
-アフリカ連合委員会 人的資源・科学・技術部 (AUC/HRST)
-NEPAD エージェンシー (科学技術事務局)
-内閣府（日本）
-駐日アフリカ大使館科学技術担当代表者
-AUC/HRSTへの日本からの派遣技術者 (今後調整)